

里山学研究

琵琶湖の保全再生と里山・里湖^{さと うみ}
— 人と水との共生にむけて —



龍谷大学 里山学研究センター 2015年度 年次報告書



龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

目 次

巻頭言

牛尾洋也

目 次

1. 龍谷大学里山学研究センターシンポジウム

「琵琶湖の保全再生と里山・里湖^{さとうみ}一人と水との共生にむけて」

- | | |
|--|------------------------|
| (1) プログラム | 3 |
| (2) 挨拶 | 三日月大造 5 |
| (3) オープニング | 太田真人・西脇秀一郎・
佐々知紗里 6 |
| (4) 基調講演「文理連携をめざす環境研究者の理想をいかに政策実践にむすびつけたのか？
—琵琶湖研究40年・滋賀県知事8年経験から—」 | 嘉田由紀子 8 |
| (5) 関連講演「琵琶湖の課題と琵琶湖保全再生法の制定」 | 岡田英基 21 |
| (6) 里山学研究センターのプロジェクト紹介 | |
| 1) 「琵琶湖を中心とする循環型自然・社会・文化環境の総合研究
—Satoyamaモデルによる地域・環境政策の新展開—」 | 牛尾洋也 28 |
| 2) 「汲んだ水から生物調査—環境DNA分析による水棲生物の分布推定—」 | 山中裕樹 30 |
| 3) 「里山の食とエネルギー」 | 宮浦富保 31 |
| 4) 「琵琶湖水域圏の景観のみかた」 | 林 珠乃 32 |
| (7) パネルディスカッション | |
| 1) 「日本遺産 琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産」 | 大崎康文 33 |
| 2) 「東近江市が目指す流域政策～森里川湖から始まる環境基本計画～」 | 山口美知子 36 |
| 3) 「琵琶湖保全再生法の成立を受けて」 | 秋山道雄 40 |
| 4) 「『こころ』と里山についての試論」 | 村澤真保呂 43 |
| 5) 全体ディスカッション
コーディネーター：牛尾洋也
パネリスト：嘉田由紀子、大崎康文、山口美知子、秋山道雄、山中裕樹、村澤真保呂 | 47 |
| 6) 閉会の挨拶 | 田中 滋 59 |
| (8) ポスターセッション | 61 |

2. 研究会報告 研究会リスト

- | | |
|------------------------------------|----------|
| (1) 第1回研究会「パターンが決めるランドスケープの機能」夏原由博 | 107 |
| (2) 第2回研究会「変貌する琵琶湖—沿岸域研究の経験から—」 | 秋山道雄 108 |

(3) 第3回研究会「琵琶湖湖岸の里山景観めぐる研究と今後の方向性」	深町加津枝……………	110
「岩手県三陸海岸における里山・里海ライフスタイルの 被災時危機適応力に関する研究」	大崎理沙……………	111
(4) 第4回研究会「景観生態学的にみた琵琶湖集水域」	横山秀司……………	112
(5) 第5回研究会「第三研究班「人と暮らし」ユニット5 「自然調和型の住環境と防災」研究方針について」	林 珠乃……………	113
(6) 第6回研究会「次世代シーケンサーによる環境DNA分析でできること： 里山里湖の生物相解析に向けた応用」	山中裕樹……………	115
(7) 第7回研究会「中国の集団林権制度改革及び その関連政策の制度整備に関する研究」	劉 璨……………	117

3. 研究活動報告

(1) 龍谷の森での学生の研究活動	宮浦富保……………	135
(2) 滋賀県高島市における重要文化的景観の現況 —重要文化的景観に関する研究調査報告—	西脇秀一郎、太田真人……	137
(3) 琵琶湖水域圏における重要文化的景観調査 その1 —高島市大溝—	牛尾洋也、船越裕美、 田中楓子、塩崎由香、吉見彩音 ……………	152
(4) 中国河北省承德市平泉県における集団林権改革後の自然資源の利活用の調査報告	谷垣岳人……………	173
(5) 「世界農業遺産調査—和歌山県『みなべ・田辺の梅システム』—」	牛尾洋也……………	176
(6) 京都弁護士会公舎・環境委員会による里山実地修習	西脇秀一郎……………	186
(7) 「龍谷の森」里山保全の会の活動報告	林 珠乃……………	188
(8) 「龍谷の森」におけるササクサの分布と光環境について	伊藤大輔・横田岳人………	189
(9) 収穫時期を逸したモウソウチクの食品化について	井上なな・横田岳人………	194
(10) シンポジウム『琵琶湖・淀川の水質の現状と課題』	太田真人……………	211
(11) シンポジウム『田んぼの生物多様性向上10年プロジェクト交流会・琵琶湖』	太田真人……………	212
(12) 「流域のこれからをみんなで考えるシンポジウム」について	太田真人……………	214
(13) 歴史まちづくり法の動向 —「近畿歴史まちづくりサミットin京都」シンポジウム報告—	西脇秀一郎……………	216
(14) 適正な意思決定による災害復旧とまちづくり —「グリーンインフラと防潮堤問題」研究会報告—	西脇秀一郎……………	221

(15) 水の公共性からみる法と共同性 —琵琶湖疏水「鴨川運河の魅力再発見」学術シンポジウムをうけて—	西脇秀一郎……………	225
(16) 文化財（文化遺産）にかかわる法制度の一動向 —「まち・ひと・こころが織り成す京都遺産」制度創設記念シンポジウム報告—	西脇秀一郎……………	235
4. 研究論文		
(1) 草原管理を反映する指標植物マニュアルの検証	高橋佳孝……………	243
(2) 特定外来生物オオハングソウの繁殖能力および効率的駆除方法の検討	岩瀬剛二・松永将幸……………	250
(3) 比叡山と琵琶湖の自然を巡る	江南和幸……………	252
(4) 琵琶湖湖岸線の変遷—烏丸半島とその周辺域の絵図、地図、空中写真—	中川晃成……………	267
(5) 炭焼きの科学と木炭の現代的利用	高桑 進……………	289
(6) 琵琶湖の回遊魚と流入河川の河口付近環境	遊磨正秀・丸山 敦 山中裕樹・太田真人……………	298
5. 活動日誌……………		305
(1) 運営会議		
(2) 全体会議		
(3) 研究会		
(4) シンポジウム		
(5) 調査合宿		



1. シンポジウム

「琵琶湖の保全再生と里山・里湖^{さとうみ}

—人と水との共生にむけて—」



■ 2. 研究会報告



研究会リスト

- 1) 第1回研究会
開催日：2015年7月28日(火)
場 所：深草学舎和顔館4階第3会議室
講演者：夏原由博（名古屋大学大学院環境学研究科教授）
「パターンが決めるランドスケープの機能」
- 2) 第2回研究会
開催日：2015年8月31日(月)
場 所：west lake hotel可以登楼会議室
講演者：秋山道雄（滋賀県立大学名誉教授 龍谷大学里山学研究センター）
「変貌する琵琶湖－沿岸域研究の経験から－」
- 3) 第3回研究会
開催日：2015年9月10日(水)
場 所：深草学舎和顔館4階第3会議室
講演者：深町加津枝（京都大学地球環境学学術准教授）
「琵琶湖湖岸の里山景観めぐり研究と今後の方向性」
大崎理沙（京都大学農学研究科大学院生）
「里山・里海ライフスタイルの被災時危機適応力に関する研究
－東日本大震災の事例から－」
- 4) 第4回研究会
開催日：2015年10月16日(金)
場 所：瀬田学舎7号館環境実習室2
講演者：横山秀司（九州産業大学大学院フェロー教授）
「景観生態学的にみた琵琶湖集水域」
- 5) 第5回研究会
開催日：2016年1月21日(木)
場 所：瀬田学舎7号館環境実習室2
講演者：林 珠乃（龍谷大学理工学部実験助手 里山学研究センター）
第三研究班「人と暮らし」ユニット5「自然調和型の住環境と防災」
研究方針について
- 6) 第6回研究会
開催日：2016年1月22日(金)
場 所：瀬田学舎7号館環境実習室2
講演者：山中裕樹（龍谷大学理工学部講師 里山学研究センター）
「次世代シーケンサーによる環境DNA分析でできること：
里山里湖の生物相解析に向けた応用」
- 7) 第7回研究会
開催日：2016年2月19日(金)
場 所：深草学舎和顔館4階第2会議室
講演者：劉 璨（国家林業局経済発展研究センター主席研究員）
「中国の集団林権制度改革及びその関連政策の制度整備に関する研究」

■ 3. 研究活動報告



■ 4. 研究論文



■ 5. 活動日誌



活動日誌

(1) 運営会議

- 1) 第1回運営会議 (2015年4月16日開催)
- 2) 第2回運営会議 (2015年5月30日開催)
- 3) 第3回運営会議 (2015年6月25日開催)
- 4) 第4回運営会議 (2015年7月24日開催)
- 5) 第5回運営会議 (2015年10月29日開催)
- 6) 第6回運営会議 (2015年11月26日開催)
- 7) 第7回運営会議 (2015年12月11日開催)
- 8) 第8回運営会議 (2016年1月8日開催)
- 9) 第9回運営会議 (2016年2月5日開催)
- 10) 第10回運営会議 (2016年2月26日開催)
- 11) 第11回運営会議 (2016年3月9日開催)

(2) 全体会議

- 1) 第1回全体会議 (2015年8月7日開催)

(3) 研究会

- 1) 第1回研究会 (2015年7月28日)
- 2) 第2回研究会 (2015年8月31日)
- 3) 第3回研究会 (2015年9月10日)
- 4) 第4回研究会 (2015年10月16日)
- 5) 第5回研究会 (2016年1月21日)
- 6) 第6回研究会 (2016年1月22日)
- 7) 第7回研究会 (2016年2月19日)

(4) シンポジウム

- 1) 「琵琶湖の保全再生と里山・一人と水との共生にむけてー」(2016年3月5日開催)

(5) 調査合宿

- 1) 高島市教育委員会事務局文化財課でのヒアリングとフィールドワーク
(2015年8月31日～9月1日実施)

本報告書は文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「琵琶湖を中心とする循環型自然・社会・文化環境の総合研究—Satoyamaモデルによる地域環境政策の新展開—」（2015～2019年度）による研究助成を受けた。

里山学研究
琵琶湖の保全再生と里山・^{さとうみ}里湖
—人と水との共生にむけて—

龍谷大学 里山学研究センター
2015年度 年次報告書

2016（平成28）年3月31日 発行

（編集・発行） 龍谷大学 里山学研究センター
（代表者 センター長 牛尾洋也）
〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67
TEL：075-645-2184 FAX：075-645-2240
<http://satoyama.kenkyu.ryukoku.ac.jp/>

（印刷） 河北印刷 株式会社
〒601-8461 京都市南区唐橋門脇28
TEL：075-691-5121



龍谷大学 里山学研究センター

2016年3月

<http://satoyama.kenkyu.ryukoku.ac.jp/>